

一部の企業では消極的な投資を実施 価格の下落が顕著に

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

【システム業界全般について】

以前よりレポート内でも触れてきましたが4月以降のプロジェクトの内製化はさらに進む傾向にあるようです。また景気の影響でプロジェクトの中止を決めるケースが散見されます。それだけでなく保守・追加開発で定期的に計上されるIT投資額が高額のため、それを減額するためにシステムのリプレイス（置き換え）を行う企業も出てきています。プロジェクトの中止・縮小や内製化、それに消極的なIT投資（IT投資額自体を削減するための開発プロジェクト）を実施している企業が増え、システム開発業界全体としてはさらに厳しい状況になってきています。正確に統計をとった数字ではありませんが、体感としてプロジェクトの案件自体の数は5分の1程度まで減ってきているのではないかと感じています。

もちろんこれまでのレポートでも触れてきたとおり、景気の影響を受けにくい企業などでは引き続き積極的にシステム投資は行われています。しかし多くの企業では、この先行き不透明な経済状況の下では積極的なシステム投資を行うことは難しく、さらに以前に導入したシステムの運用・保守コストが高額で収益を圧迫している状況も見受けられます。すでに一部の企業では行われていますが、今後は既存のシステムについても運用・保守コストを詳細に測定し、過剰な投資と判断されたシステムはリプレイス（置き換え）するという傾向は進むのではないかと思います。

【技術者について】

これまで比較的安定的だったシステムエンジニア（SE）レベルのエンジニアについても案件が減ってきており、価格のダンピング傾向はより顕著になってきました。また、長期継続の案件についても一律に値引きを打診しているという話も聞きます。当然これまでも値引き交渉は行われていました。しかしその値引きの幅が大きくなってきたことが最近の傾向です。これは、大手メーカーや元請会社などがシステム開発業界全体の価格の流れやシステム投資額の減少など状況を鑑み、既存のエンジニアについても価格を一気に抑えプロジェクトの原価を縮小したいと考えているからだと思われます。

このダンピングと値引き エンジニアの価格の下落はしばらく続くものと思われます。

株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：戦略的業務管理システム「MA-EYES」等のパッケージ販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbbreak.co.jp/>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：木塚、岡部

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7855 / E-MAIL：info@bbbreak.co.jp